

## 腎臓内科の診療体制が充実しました!!

### <腎臓内科の開設>

平成28年4月に腎臓内科を新たに開設しました。  
平成28年7月からは腎臓内科医が2名→3名に  
増員、より充実した診療体制になりました。

日本腎臓学会腎臓専門医

日本透析医学会専門医

総合内科専門医が診療にあたっています。



### <診療の内容>

腎臓内科では、おもに腎臓の病気をみます。

病気としては、腎炎や腎不全が中心になります。

診療は、内科的診察や超音波・CT・MRI・血液・尿検査に加え、確定診断を目的に積極的に超音波ガイド下腎生検を行っています。

その他に、血液透析や腹膜透析などの腎代替療法を担当しています。アフェレーシスなどの様々な血液浄化療法にも取り組んでいます。

### <CKD (慢性腎臓病) 教育入院を始めました>

腎不全の進行を遅らせることや、腎代替療法への理解を深めることを目的に、CKD教育入院を行っています。

### <診療日は外来診療担当表を参照して下さい>

外来診療を月曜日から金曜日まで毎日、腹膜透析外来を水曜日と木曜日の午後に行っています。血液透析は月曜日から土曜日まで行っていますが、緊急症例に対しては休日や夜間にも対応できる体制を整えています。

検診で蛋白尿や腎機能の低下を指摘された方  
腎臓の病気は早期発見・早期治療が大切になります!  
ためらわず気軽にご相談下さい。



# 病気の話

## 腎臓について

### ① 腎臓ってどんな臓器？

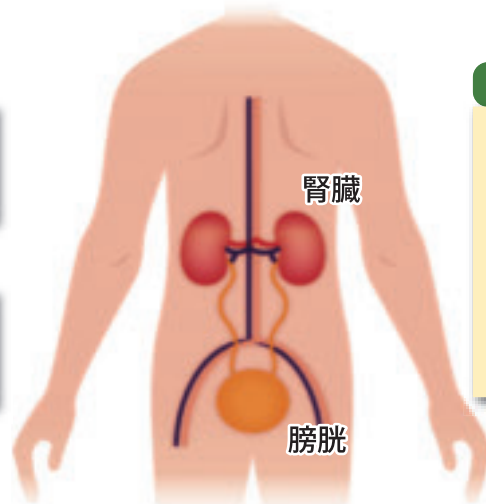
腎臓は尿を作り出し、体の環境を整える重要な役割を担っています。

#### 場所

腰のやや上部に、背骨をはさんで左右にあります。

#### 大きさ

ソラマメのような形で、こぶしサイズの大きさです。



#### 役割

血液から老廃物を取り出し、尿として排泄します。

体の水分量やミネラルのバランスを調整し、体内の環境を整える働きをしています。

また、ホルモンを分泌して、血圧や赤血球の量を調節します。

### ② 慢性腎臓病 (CKD) ってどんな病気？

慢性腎臓病は、腎臓本来の働きが徐々に悪くなっていく状態です。検査では、下記のような状態が確認されます。

尿に異常がある

eGFR (ml/分/1.73m<sup>2</sup>)  
60未満<sup>※</sup>

※eGFR (推算糸球体濾過量)：腎機能を表す指標です。正常値は90以上とされています。

いずれか、または両方が3ヵ月以上続く状態なら、**慢性腎臓病 (CKD)**と診断します



日本では成人の8人に1人は慢性腎臓病といわれています

慢性腎臓病を放置しておくと、将来は腎機能が廃絶して透析療法が必要になることがあります。また、慢性腎臓病患者さんでは、脳卒中や心筋梗塞の発症率は高くなることが知られています。**検診などで異常を指摘されたことがある方は、出来るだけ早期に受診して下さい。**